



今注目の楽譜&音楽雑貨



プレ・ピアノ かくワーク 1 / 2 ～はじめておんぶをかくときに～



音楽之友社/樹原涼子著 各1,320円(税込)

累計200万部のベストセラー「ピアノランドメソッド」シリーズの著者として、また作曲家として人気の樹原涼子氏による幼児向けワーク教材。1巻で鉛筆をもって丸や線を書くことに慣れたところで、2巻ではいよいよ音符を書いていく。音名、五線の位置も「かく」ことでしっかりと定着し、脳と指先のシナプスがつながり、ピアノを弾くための読譜力や指先のコントロール力が育まれます。

ドナルドダック/レッスンノート (シールつき)



ヤマハミュージックEHD
440円(税込)

ドナルドダックのかわいい「おんがくの一と」2だん 4だんと「レッスンノート」が初登場。「おんがくの一と」の正面は音符が大きく書ける2だんと、音符が細かく書ける4だんの五線ノート。ミニ楽典とキャラクターたちのぬりえ付き。「レッスンノート」はレッスンで演奏した曲と内容を記録する日誌ページや、一年間の出席と月謝チェックが見開きで見やすい出席表ページ、簡単な楽典で予習復習も)巻末にシールつき。

Piano Lesson 88 編集部

楽器・楽譜の総合卸商社 株式会社プリマ楽器
〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8 Tel.03-3866-2221(担当: 笹沼・高木)

バックナンバーをプリマ楽器ウェブサイトでご覧いただけます!

閲覧・ダウンロードはどちらから

プリマ楽器

検索

<https://www.prima-gakki.co.jp/news88/>



全音ピアノピース597 ショパン/ワルツ イ短調(遺作)



全音楽譜出版社 550円(税込)

ショパンが遺した美しくも切なさを湛えたワルツ。シャルロッテ・ド・ロスチャイルド夫人もしくはその娘のために作られたとされている作品。

全音ピアノピース598 ラフマニノフ/交響曲 第2番 第3楽章より



全音楽譜出版社 550円(税込)

ラフマニノフの「交響曲第2番」より、第3楽章の冒頭を中心ピアノ・ソロ用に編曲。現代の日本では、しばしばテレビドラマなどでも使用され多くの人々に親しまれています。



第256号

Piano Lesson 88



飾りたくなる楽譜

-もし楽譜が読めなくても、絵のように眺め、鑑賞できる楽譜があつたら-



のインベンション導入期から、シンフォニアを終えた方まで、幅広いレベルの方にお楽しみいただけます。音楽好きの方へのギフトや、発表会の記念品にもぴったりです。ぜひ、この「飾りたくなる楽譜」で、あなたの音楽ライフに彩りを加えてみませんか?

かえるの合唱 (カラー A101/モノクロ A102)



星に願いを (カラー B201/モノクロ B202)



うれしいひなまつり (カラー A201/モノクロ A202)



ラベンダーズ・ブルー (カラー C101/モノクロ C102)



商品パッケージに付いているQRコードから音源が試聴できます♪



《商品仕様》

サイズ:A4横(H 210mm×W 297mm)/用紙:紙厚 約0.3mm
画用紙をもう少しきめ細やかにしたような質感で、優しい風合いが特徴の、高品質ファインペーパー。
ハガキよりも厚手で、そのまま壁に立てかけてもしっかりと自立します。筆記性に優れているので、色を塗ったりするのに適しています。

■カラー:800円(税抜)/■モノクロ:700円(税抜)



フンメル博士からの助言



【シリーズ2】ピアノ・ピアニスト・ピアノ音楽 第59回

読者の皆様こんにちは！ピアノのレッスンや練習はいかがでしょうか？ショパン先生の情報をお届けしておりますが、本号は第4回になります。引き続き練習やレッスンにお役立て下さい。では一緒に見て参りましょう。

岳本恭治

■J.S.バッハとモーツアルトを愛したショパン

前号でお話したJ.S.バッハに加えて、ショパンはモーツアルトが大好きでした。

「ピアノ三重奏曲ホ長調K.542」は、何度もコンサートのプログラムに現れています。(モーツアルトのピアノ作品で使われる調性でホ長調は大変珍しく、ショパンの手のポジション「E・Fis・Gis・Ais・H」に近い、「E・Fis・Gis・A・H」が好まれたのかもしれませんね！ピアノソナタやピアノ協奏曲、ピアノ変奏曲にこの調性はまったく使用されていません！)

また、ベートーヴェンにはあまり好感を持たなかったように思われます、「ピアノソナタ変イ長調作品26「葬送」は時々弾きましたが、「ピアノソナタ変ホ長調作品31-3」には嫌悪感を持っていました。メンデルスゾーンの「無言歌」も好まれませんでした。

■ピアニッシモ(pp)でフォルティシモ(ff)以上の威力を発揮したショパン！

①ショパンは病弱でピアノの演奏においてリストが行ったような大きな音量で激しく地面を揺さぶるような演奏はしませんでした。「舟歌嬰へ長調作品60」の第93小節からは、本人によってffで書かれていますが、ショパンはppで素晴らしいニュアンスを表現しました。その場で聴いていた人々は、このppの解釈の方が、本来の音量よりも良いのではないかと思うほどでした。

②ピアノ製作会社「ブロードウッド&サンズ」の調律師アルフレッド・ヒップキンスの証言。

*1848年に、イギリスのアーレード・サートリス夫人邸(イートン・プレイス99番地)の150席のサロンでコンサートが開催されました。衰弱しきって、翌年亡くなるショパンにとってちょうどよい広さでした。このときヒップキンスは、ショパンが「超ピアニッシモ」と歌い込んだレガートで演奏したと記録しています。それによると、ダンパー・ペダル(右側のペダル)を多く利用して左手のアルペッジオのパッセージを表現したようです。それは「大海原の波のように音がうねったり、静またりするように演奏した。手は自然に配置され、最も合理的な指使いで弾かれた」と感動しています。この合理的な指使いとは、オルガニストのように頻繁に一つの鍵盤の上で、鍵盤を上げないようにして指を入れ替えること。また当時(後期古典派からロマン派の始め頃)では認められていなかった①黒鍵に親指を使う。②親指が小指の下をくぐる。③同じ指を黒鍵から白鍵へ、または白鍵から白鍵に滑らせる指使い等が行われました。今月はここまでになります。ではまたお会いしましょう。



全音ピアノピース219
ショパン/舟歌(OP60)
全音楽譜出版社
550円(税込)

岳本 恭治 Kyoji Takemoto

武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科及び国立音楽院ピアノ調律科卒業。ロンドン・トリニティカレッジグレード・ディプロマ取得。演奏活動と共にピアノ構造学・改良史・奏法史の研究者としてレクチャー、コンサートを国内外で行う。ムジカノーヴァ誌等に執筆。スロバキア国際フンメル協会より「フンメル賞」を受賞。著書「ピアノ・脱力奏法ガイドブック vol.1～3」(サー・ベル社)、「江戸でピアノを」(未知谷社)、「リフレッシュ・ピアノ・メソッド」(春秋社)等多数。現在、国立音楽院ピアノ演奏科代表講師、日本J.N.フンメル協会会長、スロバキア国際フンメル協会名誉会員、全日本ピアノ指導者協会(PTNA)正会員。
岳本先生ホームページ: <http://hummel1778.com/>



ピアノレッスンの今後



♪♪♪Music Key Lesson♪♪♪

岩瀬洋子・田村智子

「こんにちは～」と、元気にレッスン室に入ってきたT君小2。

バッグから早速何冊かの本を取り出し…そのまま譜面台の前に重ねて置く。そこで「ねえ～T君この順番に弾いてくれるの～？」「あっ、ちょっと待って！」T君なりに毎回弾く順番があるようだ。最初は…5指テク2。いつもは、「わかーる曲集」からなのだが「ばく、これ超簡単に弾けちゃった！」この本のレベルになると、ポジションも全調、さらに左右違う動きでなかなか難しいのだから…。この日の宿題はト短調で両手真ん中黒のみ…T君には弾きやすいポジション。さらに左右でスタッカートとスラーで弾き分ける。そこで「他の人には難しいから絶対言わないけれど、T君だとできちゃうかも…」と言って、「段ごとに左右スタッカートとスラーをチェンジ」を宿題に出していた。「ばくってやっぱり天才かも！」真剣な顔で弾き始めた。そして2ページを止まらず(手元は見ないで楽譜を見続けて…)最後まで弾き終えた時のT君のどや顔…思わずギュッと抱きしめ「すごい!!やっぱり天才だ!!」心から一杯褒めてあげた。

ここまで読まれた読者の皆さま「そんな～大げさな～教師も演技が大変ね～」なんて思われた方もちらほらいらっしゃるのでは…でも…本当に感動ものなのです。そんなT君とのレッスン…実は色々な思い出が…。

T君がレッスンを始めたのが、年少さんに入園してすぐの頃。その頃のT君は、ママとべったり。ママのお膝の上、ママが隣にいないとイヤ…そんな我が子にママも…こんなはずない！だって幼稚園ではしっかり者のT君っていつも先生方に褒めて頂いているのに…どうしてピアノのレッスンは一人で頑張れないの??

ママにお家での様子を聞くと、ほぼレッスン室と家が同じ。でも幼稚園では優等生ということでした。

そこで、まずママに…

- ①レッスン室では幼稚園のように「しっかり」とか、「がんばる」とかいらないから、
- ②ママがレッスン室ではまずリラックスしよう。
- ③T君が自分で気づくまで慌てず待とうね。
- ④もちろんこちらはいつもT君を見ながら、目標に向かって色々アプローチするから、
- ⑤一緒にT君の成長を楽しみに協力し合おうね。

こんな5つの約束をしました。正直年中ではレ

ッスンしてるととはいえない状態…きっとママも不安一杯だったかも。ただ救いはT君が毎週のレッスンを楽しみに通えたこと…と後でおっしゃってくださいました。こちらもそれを励みに毎回笑顔で帰れるように…を心がけてレッスンしました。私の関係も出来てきたころ、レッスン中ママには席を外して頂くことも…ママがいてもいなくても変わらない状態が確認できた後は、ママの気持ちでご自由に…と。その間、最初の反抗期も重なり、それらも何とか乗り越え…やっとこちらの話を聞くようになってきたのが年長さんの秋ごろです。ここまできたらあとはスムーズにレッスンを進めることができます。今までの遅れを取り戻すように、家でも練習してくるようになりました。そして冒頭のお話が最近のT君です。なので…一生懸命ピアノに向かい楽譜を真剣に見て弾く姿に…今までの色々なことが走馬灯のようにながれ…感無量なのであります。(^-^;そして5つの約束を守ってくれたママ…そんなママに大拍手!!

【岩瀬洋子によるピアノ導入指導法セミナー】

『ソーヨひめとファーデスおうじ(全2回)』

- *音が読めているのに…あと一步!このツメが大事です。
- *楽譜と鍵盤を一致させる
 - “ソーヨひめとファーデスおうじ”ステップ1～3を制覇しましょう。
- *生徒の年齢、能力に合わせた進め方、使い方をマスターしたら最高!

三重会場(録画受講可)

9/19(金) 三浜文化会館 3F練習室C
(三重県四日市市海山道町一丁目1532-1)

名古屋会場(録画受講可)

9/18(木) フェールMAMI 第2ホール

時間:10:00～12:00

♪お申込み・お問合せ
<http://www.musickey-piano.com/>
Tel 090-5639-1185 (担当:植松)

『2つのタイプの親御さん…その対策は?』

- ★9/24(水)「曲・ワークへの取り組み
 - …教師は何を親御さんに期待しますか?」
- ★11/26(水)「親御さんの気持ちは?！」
 - 東京会場(録画受講可):表参道カワイ・パウゼ
10:30-12:30(ランチ会:自由参加)
 - ♪お申込み・お問合せ
カワイ表参道 Tel.03-3409-2511
omotesando@kawai.co.jp